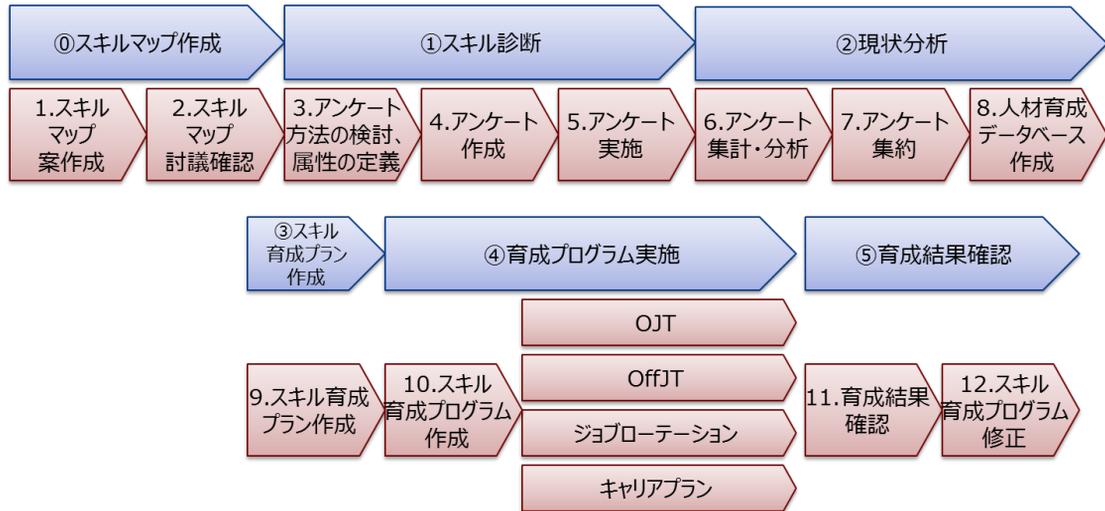


人材育成マネジメントの進め方

- 人材育成マネジメントは「スキルマップ作成」「スキル診断」「現状分析」「スキル育成プラン作成」「スキル育成プログラム整備（実施）」「育成結果確認」のプロセスで進めていきます

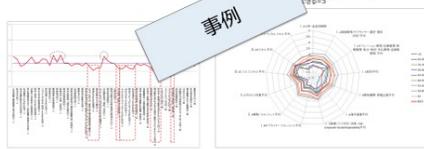


Why QUNIE ?

- QUNIE調達購買改革は多くの企業で調達購買部門「人材育成マネジメント」構築の支援実績があり、方法論を持っています
- QUNIE調達購買改革は調達購買部門人材のための研修プログラムを多く持っており、企業人材のプロフェッショナル化に寄与しています

スキル診断と現状分析
現状のスキルレベルと課題

- 全社的に海外調達、サプライマネジメントなどの特定の項目のスコアが低く、専門研修プログラムを設定し育成を行う必要あり
- 年齢別には51-55才が最もスコアが高いが、31才~45才の若手~中堅人材のスキルが低いことが分かる



事例

③スキル育成手法マトリクス

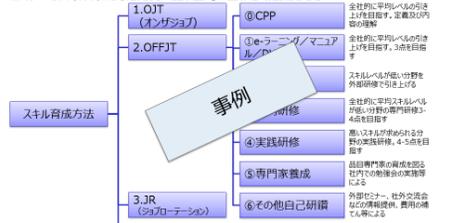
- スキルスタンダードのそれぞれの項目に対する育成方法

| スキル | 育成方法 |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1. 調達業務の効率化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2. 調達業務の透明化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3. 調達業務の標準化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4. 調達業務の自動化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5. 調達業務の最適化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6. 調達業務の高度化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7. 調達業務の多様化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8. 調達業務の柔軟化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9. 調達業務の持続化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10. 調達業務の革新化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

事例

スキル育成手法の洗い出し

- 様々なスキル育成方法を洗い出し目的に合わせて適用させる



事例

④個人別スキルシート

事例